

## うまいもん祭り開催 長島の特産品をPR

11月3日から4日にかけて、だんだん市場店頭で長島町出荷協議会（入口守会長）が主催する「秋の味覚うまいもん祭り」が開催されました。

この催しは初めての試みで、同会の農、水産物販売業者などが出店。秋晴れで、町内外から多くのかたが訪れました。

特産品が当たる先着の抽選会もあり、参加者で賑わいました。

入口さんは「島外から来たかたに長島の特産品をPRしたいと思い、開催した。今後も続けていきたい」とやる気を見せました。



↑特産品に興味を示す観光客

## 国文祭受賞記念し建立 短歌で長島に貢献

11月4日、汐見の国道沿いで創生短歌会の竹之内重信さん（蔵之元）の歌碑の除幕式が行われました。

この歌碑は平成27年に鹿児島で開催された国民文化祭「全国まごころ短歌大会」で竹之内さんが鹿児島県議会議長賞を受賞したのをたたえ、友人らが支援し、建立したものです。

竹之内さんは「最高の喜び。少しは長島に貢献できたと思う」と話しました。

歌碑には次の歌が刻まれています。

「海だ海だ海を初めて見たる子が牧水のごと海に驚く」



↑歌碑を囲む竹之内さん（前列右から3人目）と関係者

## 幼年消防フェスティバル 防火を楽しく学ぶ

11月13日、町総合町民体育館で幼年消防フェスティバルが開催されました。

この日は町内の保育園と幼稚園、認定こども園から136人の園児が参加し、消火器的当てや消防車と綱引き、段ボール迷路など7つのアトラクションを楽しみ、防火について学びました。

このフェスティバルは子どもたちと消防の交流促進・防火思想の普及と消防に対する認識を深めってもらうため阿久根地区消防組合が主催。子どもたちの笑顔が火災によって消されることのないよう、防火意識を高めてもらい、火災ゼロの町となるようにと願いが込められています。



↑消火器の使い方を楽しく学んで学ぶ子どもたち